

家畜衛生だより

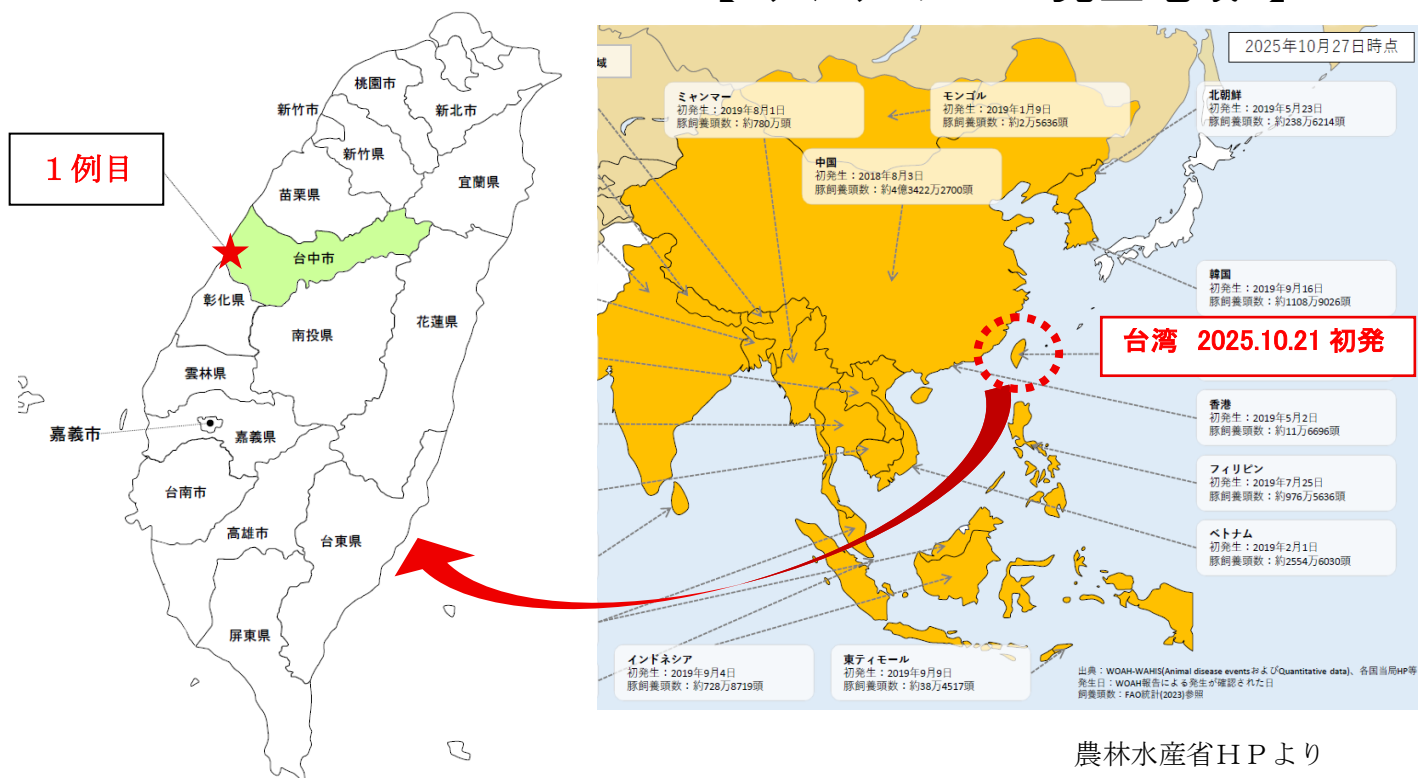
令和 7 年 10 月 発行
最上家畜保健衛生所
最上地域家畜畜産物衛生指導協会
Tel: 29-1357 Fax: 23-2944

台湾でアフリカ豚熱（ASF）発生！

10月21日、台中市の農場の死亡豚で、台湾初のASFが確認されました。国内への侵入リスクが一層高まっています。衛生対策の再確認と徹底をお願いします！

なお、発生農場では食品残渣を給与していたことが判明しました。定められた飼料以外のものが給与されないようにして下さい。

【 アジアの ASF 発生地域 】



＜ 留意すべきポイント ＞

- ASF にはワクチンがありません！ よって、早期発見と迅速な淘汰が防疫対策として最も重要です！
- 畜産関係者は、ASF 発生国への渡航を自粛、発生国の滞在者や物品を農場に近づけないことを徹底しましょう！

アフリカ豚熱の症状

(写真提供：農研機構動物衛生研究部門)



- 甚急性、急性、亜急性、慢性の症状を示す。
- 甚急性では突然死亡、急性では発熱（40～42℃）、皮下出血、脾臓の腫大、粘血便、チアノーゼ等。致死率はほぼ100%。

アフリカ豚熱

そこまできています

発生を未然に防ぐことが日本の養豚を守るために極めて重要です。

皮膚の出血や全身のチアノーゼが特徴。他には食欲不振・沈鬱等。

農場へのウイルスの侵入を防ぐために、**すぐに農場の衛生対策を再点検！**

- 致死率はほぼ100%
- 中国で発生による死亡・殺処分により豚の飼養頭数が4割減少
- 周辺農場も殺処分の可能性
- 有効な治療法やワクチンはない

1 野生動物対策

農場を囲う柵を設置するとともに、破損などがなければ定期的に点検。

農場辺縁を含め敷地内の草刈りや枝の剪定を行い、野生動物が隠れる場所を作らない。

死亡家畜は野生動物を誘引しないよう適切に保管。

養豚場の重点対策

2 農場内や進入車両の消毒

畜舎周囲・農場外縁部に定期的に石灰を散布。

車両の洗浄・消毒も忘れない。車体、タイヤ周りや溝の汚れをしっかりと落とす。

3 更衣・履き替えの徹底

洗浄・消毒された衛生的な衣服や長靴を用意。

長靴は履き替えを徹底し、使用後は洗浄してから消毒し、消毒薬は定期的、または汚れた都度交換。

豚肉・豚肉製品を絶対に豚に与えない・捨てない！
従業員にも周知・徹底を！

2019 日本から50kmしか離れていない釜山で続発中！

2022 釜山

2024 釜山

釜山国際空港
新千歳、成田、関西国際、中部国際、岡山、福岡

釜山海路旅客ターミナル
対馬、松島、下関、大津



クマに人や家畜が襲われる被害が多発しています。豚死体の適切な処分のほか、ガソリンや灯油等の揮発性の臭いもクマを誘因するといわれているので、給油の際など注意が必要です！

最上家畜保健衛生所 Tel : 0233-29-1357 (休日・夜間も対応)